

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
御所市	西佐味地区	令和3年2月	令和3年2月

1 対象地区的現状

①西佐味地区内の耕地面積	29.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	12.7 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	5.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	5.6 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0 ha
(備考)中山間地域等直接支払交付金事業対象地区	

2 対象地区的課題

中山間地に位置し、交付金を活用し地域ぐるみで農地を守る努力をしているが、小規模稻作兼業農家が多数を占める状況である。地域全体の取組が将来に希望が持てる農業になるように検討を行うことが課題である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

日本型直接支払制度の中山間地域等直接支払交付金を活用し機械の共同利用、作業委託等地域の農業者が力を合わせて農地、農業を守る取組を進めている。
入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

農地中間管理機構の活用
将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は出し手・受け手にかかわらず、原則として、農地を機構に貸し付けていく。
中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。

鳥獣被害防止対策の取組方針
・鳥獣被害防止対策については、電気柵や侵入防止柵設置や被害場情報の共有など地域全体で取り組む。

5 今後の地域の中心となる経営体の状況

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
	A	水稻、野菜	0.64 ha	水稻、野菜	0.64 ha	西佐味
	B	水稻、野菜	0.64 ha	水稻、野菜	0.64 ha	西佐味
	C	水稻、野菜	0.43 ha	水稻、野菜	0.43 ha	西佐味
	D	水稻、野菜	1.17 ha	水稻、野菜	1.17 ha	西佐味
	E	水稻、野菜	1.76 ha	水稻、野菜	1.76 ha	西佐味
	F	水稻、野菜	0.78 ha	水稻、野菜	0.78 ha	西佐味
	G	水稻、野菜	0.27 ha	水稻、野菜	0.27 ha	西佐味
	H	水稻、野菜	0.75 ha	水稻、野菜	0.75 ha	西佐味
	I	水稻、野菜	0.34 ha	水稻、野菜	0.34 ha	西佐味
	J	水稻、野菜	1.27 ha	水稻、野菜	1.27 ha	西佐味
	K	水稻、野菜	0.28 ha	水稻、野菜	0.28 ha	西佐味
	L	水稻、野菜	0.57 ha	水稻、野菜	0.57 ha	西佐味
	M	水稻、野菜	0.15 ha	水稻、野菜	0.15 ha	西佐味
	N	水稻、野菜	0.28 ha	水稻、野菜	0.28 ha	西佐味
	O	水稻、野菜	0.46 ha	水稻、野菜	0.46 ha	西佐味
	P	水稻、野菜	0.34 ha	水稻、野菜	0.34 ha	西佐味
	Q	水稻、野菜	0.18 ha	水稻、野菜	0.18 ha	西佐味
	R	水稻、野菜	0.09 ha	水稻、野菜	0.09 ha	西佐味
	S	水稻、野菜	0.28 ha	水稻、野菜	0.28 ha	西佐味
	T	水稻、野菜	0.16 ha	水稻、野菜	0.16 ha	西佐味
	U	水稻、野菜	0.76 ha	水稻、野菜	0.76 ha	西佐味
	V	水稻、野菜	0.49 ha	水稻、野菜	0.49 ha	西佐味
	W	水稻、野菜	0.32 ha	水稻、野菜	0.32 ha	西佐味
	X	水稻、野菜	0.12 ha	水稻、野菜	0.12 ha	西佐味
	Y	水稻、野菜	0.18 ha	水稻、野菜	0.18 ha	西佐味
計	25人		12.7 ha		12.7 ha	